

めざす学校像・子ども像・教員像		課 題	今後の改善方策
学校像 みんな(子ども・保護者・地域の方)の笑顔があふれる, 明日が待ち遠しい 学校 子ども像 ハートフルな(こころ温かい), かしこく, たくましく地域に働きかける「博多っ子」 教員像 率先垂範・師弟同行, 温かさと厳しさがあがり, 切磋琢磨する教職員		学級間・学年間の取り組みの差が大きい	・学年主任研修会で共通実践に関わる手立ての共有化を図る。 ・学年研修会及び各部会で取り組みの状況を確認し取り組みの差をなくす。
		学力の向上	・得意分野の交換授業(同学年だけでなく, 6年生の午後の授業に1年生担任が参加する) ・漢字力・計算力テストを毎月実施する。テスト前後の取り組みの充実を図る。
		家庭学習の定着	・博多ノートの形式を変更し, 家庭学習の状況を把握しやすくする。 ・家庭学習の内容と授業のヘッドスタートの内容をリンクさせ学習内容の定着を図る。
重点目標	指標(取組指標・成果指標)	達成状況についての説明	
学年主任の育成	学びを楽しむ子ども自学ができる子ども, 得意分野の交換授業 目標値:上学年教科担任(1教科以上)	・一部の学年を除き交換授業を実施することができた。	
	学年主任研修会の設定 目標値(月2回以上)	・月2回以上の学年主任研修会は, 設定できたが, 内容の充実が必要。	
	学年研修会のルーティーン的确立 目標値:全学年	・学年主任研修会で学年研修会のルーティーンについて研修した。	
	報告・連絡・相談の徹底 目標値:100%	・迅速な報告・連絡・相談ができないことがあった。	
めざす子ども像に向けて	読み聞かせ, 読書タイムの充実 目標値:読書(年間低学年100冊・上学年50冊)	・地域ボランティアによる定期的な読み聞かせ, 時制変更による読書タイムの設定により, 読み上げ冊数は昨年度より増えているが, 目標値に達した児童は30%程度だった。	
	腰骨立てができる子ども 目標値:授業中90% 実態把握	・腰骨立ては, 授業のはじめの挨拶の時にはできているが, 授業中についてはクラスによる差が大きく達成できなかった。	
	虫歯0をめざした歯磨きをする子ども 目標値:歯磨き100% 実態把握	・歯磨きは, 歯ブラシの所持率が100%に近くなり習慣化しつつあるので継続して取り組んでいる。 ・月のめあてで取り組んだり, 計画運営委員会の朝の挨拶運動などで意識が高まった。	
	あいさつができる子ども 目標値:80%		
家庭学習の内容の検討 参観懇談会の充実	家庭学習の内容の検討・実施 目標値:6月から実施・修正	・家庭学習の内容の検討が夏期休業中になったが小中合同研修会等の実施を通して家庭学習の内容の検討をし, 後期から実施をすることができた。	
	懇談会内容年間計画の作成・実施 目標値:全学年	・年度当初に懇談会の内容について年間計画を作成し, 多少の変更はあったが計画に沿って実施できた。	
	「家庭学習のワンポイント」による啓蒙 目標値:毎回の参観授業の指導案で記す	・参観授業の指導案に毎回「家庭学習のワンポイント」を記し, 啓蒙をはかった。 ・家庭学習の学習時間の把握が定期テスト前の家庭学習促進週間の時にしかできていなかった。	
	家庭での学習時間(学年×10分+10分) 目標値:80%		
学校関係者評価についての説明(評価委員からの意見・要望・改善に向けた提言等)			
・昨年度までの課題が学習指導にも影響していると思われる。学校側から子どもたちの学力の現状を保護者にしっかりと伝え目標を共有して学力の向上に努めて欲しい。 ・学校ができること, 家庭で実行してもらうこと, 博多小学校独自の教育を伝えることができる「教育内容説明会」にもっとたくさんの保護者に参加して欲しい。 ・子どもたちの様子は明るくて, 生徒指導は良くできていると思う。 ・2学期制の意味など導入時に行った説明を(毎年1回)実施するとよい。 ・宿題のやり方を徹底して欲しい。(全ての先生に徹底されていない。)			